



学校通信

No.21 令和2年3月13日(金)



創 練 自 校
造 磨 立 訓

篠栗北学園 篠栗町立篠栗北中学校 校長 橋 口 公 一

1 篠栗北学園幼小中一貫教育の推進

3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

3月13日(金)、本年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、卒業証書授与式の時間を短縮し、来賓や保護者、在校生の出席を最小限にしての挙行となりました。皆様に御理解いただき心から感謝いたします。3年生は、幼小中一貫教育の中で過ごした学年です。卒業証書授与式に際し、お世話になった幼稚園、保育園、小学校、当時、北中にいらっしゃった先生方からたくさんの



【在校生が制作したモザイク画】

祝電をいただきました。その一部を紹介します。「感謝の気持ちを忘れず、これからも目標に向かって前進してください。応援しています」、「毎日のようにドッジボールや縄跳びをした日々を今でも覚えています。みんなの見上げる空はどこまでも続き、輝いている」、「皆さんと出会った春、窓から見た美しい桜を忘れることはありません。あの桜のように美しく力強く『志を持って前に』進んでください」「皆さんの地域や北勢門小学校での活動、日々の授業や部活動に一生懸命取り組む姿を懐かしく思い出します。特に大きな声の挨拶と笑顔はとても素敵でした。」

皆さんの門出を多くの方が祝福しています。卒業おめでとうございます。

2 自ら「問い」をもって学び続け、学ぶ喜びを実感する生徒の育成

休みの期間に、調べ学習にチャレンジしよう！

3月3日(火)から臨時休校になりました。先生方は、皆さんの健康状態を気かけ、毎日のように家庭訪問をしています。皆さんにとっては学校や部活動もなく、家で学習課題等を進めながら過ごす初めての経験となっていますが、同じ与えられた時間をどう過ごすか、自分自身でしっかりと考えてほしいと思っています。ぜひ、この休みの期間に、自分自身の興味や関心があること、また、日頃から疑問に思っていることについて、調べてみましょう。

まず、調べたいテーマを決めます。テーマは「問い」の形で表します。「問い＝あきらかにしたい疑問」です。例えば「地球温暖化」というテーマで調べたいとします。しかし、このままではテーマが大きすぎます。そこで、これを「自分の問い」にします。そのために、「5W1H」で整理します。そうすると、例えば、「地球温暖化を止めるためには何ができるか」という深い問いをもつことができます。

<例：キーワード「地球温暖化」>

Who (誰が?)

誰が(何が?)引き起こすのか?
人間の活動? それとも気候変動?

Where (どこの話?)

どの地域で影響が深刻なのか?
日本の現状はどうか?

What (それは何?)

そもそもどんな現象? 何が問題?
具体的な気温の変化は?

Why (なぜそうなる?)

温暖化はなぜ起こる?
二酸化炭素が増えるのはなぜ?

When (いつの話?)

いつごろから問題になっている?
過去と現在を比較してどうか?

How (どうしたらよいか? どれくらいか?)
(量や金額など)

温室効果ガスはどれくらい減らせばいい?
国の取り組みは?
個人でできることは?

【問いを具体化して深めるためには5W1Hが有効】

3 地域貢献活動の充実

ペシャワール会への募金！北中生徒の募金活動とPTA主催リサイクル活動の収益金から

ペシャワール会への募金は、平成23年度の生徒会役員が、「社会に貢献したい」と考えて始めた活動で、現在も引き継ぎ取り組んでいるものです。今年度は、生徒会役員が、2月25日（火）～28日（金）の間、毎日、正門で呼びかけ、13,925円が集まりました。また、毎年、PTA主催のリサイクル回収の収益金から3万円をいただいております。今年度は43,925円を、太郎良順一教育長とともに、生徒会長の岩崎君と副会長の田中君が、ペシャワール会事務局に持参し



【正門での募金活動】

ました。先日、ペシャワール会事務局の方から「アフガニスタン東部で灌漑用水路建設や診療所での医療活動等に有効に活用します。当会の活動に多大な関心をもたれ、ご支援いただいていることを貴重に思います。事業はまだ道半ば、Dr. 中村の遺志を心に刻んで頑張っていきます。」とお手紙をいただきました。地域貢献もさることながら世界にも目を向け、社会貢献をしている北中生の伝統は素晴らしいと思います。今後も、地域や社会に目を向け、関心をもって、自分に何ができるか、今、何が必要なかを考えていきましょう。

篠栗北中学校 生徒の皆さんが力を発揮しています！おめでとう！

◆糟屋区中学校美術展

特選	3年1組	池谷 康汰	2年1組	武藤 紅羽	1年1組	大村 滯
美をたたえて	2年1組	濱福 理央	2年3組	竹井 沙愛良	2年3組	寺島 皓生
	2年3組	前田 希空	1年3組	筒井 美来		

◆篠栗町選挙管理委員会 篠栗町明るい選挙推進協議会 明るい選挙啓発ポスターコンクール 最優秀賞

2年1組 濱福 理央

◆糟屋地区選挙啓発事業推進協議会 糟屋地区明るい選挙啓発ポスターコンクール

佳作 2年1組 濱福 理央

◆第1回未来に残したい日本の食標語コンテスト2019

入賞 1年3組 高田 雪姫 「いただきます」それは魔法の合言葉

◆第19回全国小中学生俳句大会

入選	1年1組	川添 叶絵	ただいまと母の返事と晩ご飯
	1年1組	望月 遼	凧上げや顔浮かぶ空駆ける子よ
	1年2組	神田 妃菜	冬がすみ穏やかな朝届けてる
	1年2組	友納 麻登	秋風に影絵を描く森の木々
	1年3組	小山 蓮人	北の風おもわずかくす手を裾に

◆栄光をたたえて 第205回 バタフライカップ 福岡オープン中学生卓球大会

第3位 1年3組 北川 晃平